JAしまねびより

2025
8
AugusSt
Vol.113

Shimane Biyori

食べて応援 しまねの農業

「私たちの国で消費する食料は、できるだけこの国で生産する」
その考え方を「国消国産」と言います。

特集　第11回通常総代会

YouTube　Instagram　LINE
SNSで旬な情報を
投稿しています

JAしまね　島根おおち地区本部版

2025

ＪＡしまね第11回通常総代会を6月22日(日)、松江市の島根県民会館で開催しました。

今年で第11回を数える通常総代会を６月22日（日）、松江市の島根県民会館で開催しました。

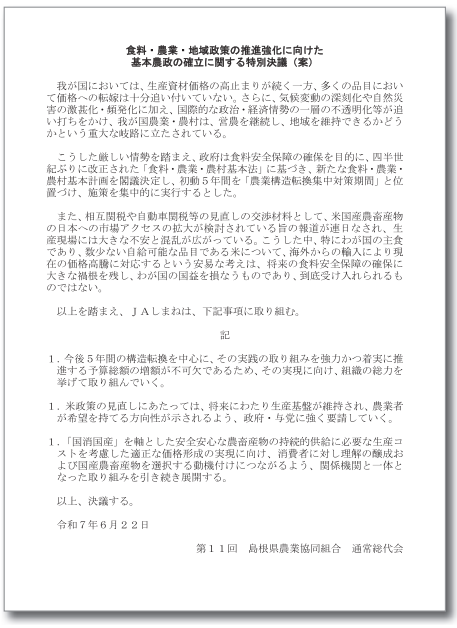
当日は、総代定数1,000人（欠員11人）に対し、964人（書面決議を含む）が出席。議長団に、吉岡雅裕総代（くにびき地区本部）、澄田晃治総代（出雲地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

議長団　澄田晃治 総代(左)　吉岡雅裕 総代(右)

石川寿樹 代表理事組合長

石川寿樹組合長は「令和７年度は昨年度に続き農林中央金庫の還元減少等の影響で大幅な収益減少が予想される。そうしたなか、事業利益２億10百万円、当期剰余金２億91百万円と全地区本部が黒字を目標に取り組む。農業振興支援事業についても昨年度同様１億50百万円を計画している。取り巻く環境は今まで以上に厳しいものがあるが、事業本部制への移行など引き続き改革を断行し、組合員の皆さまの期待に応えながらこれまで積み重ねてきた統合の成果をしっかり実現していく」とあいさつしました。

また、役員改選を行い、その後の理事会において新組合長に竹下克美の就任が決定。竹下新組合長のもと新たな執行体制がスタートしました。



食料・農業・地域政策の推進強化に向けた
基本農政の確立に関する特別決議（案）

我が国においては、生産資材価格の高止まりが続く一方、多くの品目において価格への転嫁は十分追い付いていない。さらに、気候変動の深刻化や自然災害の激甚化・頻発化に加え、国際的な政治・経済情勢の一層の不透明化等が追い打ちをかけ、我が国農業・農村は、営農を継続し、地域を維持できるかどうかという重大な岐路に立たされている。

こうした厳しい情勢を踏まえ、政府は食料安全保障の確保を目的に、四半世紀ぶりに改正された「食料・農業・農村基本法」に基づき、新たな食料・農業・農村基本計画を閣議決定し、初動５年間を「農業構造転換集中対策期間」と位置づけ、施策を集中的に実行するとした。

また、相互関税や自動車関税等の見直しの交渉材料として、米国産農畜産物の日本への市場アクセスの拡大が検討されている旨の報道が連日なされ、生産現場には大きな不安と混乱が広がっている。こうした中、特にわが国の主食であり、数少ない自給可能な品目である米について、海外からの輸入により現在の価格高騰に対応するという安易な考えは、将来の食料安全保障の確保に大きな禍根を残し、わが国の国益を損なうものであり、到底受け入れられるものではない。

以上を踏まえ、ＪＡしまねは、下記事項に取り組む。

記

１．今後５年間の構造転換を中心に、その実践の取り組みを強力かつ着実に推進する予算総額の増額が不可欠であるため、その実現に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいく。

１．米政策の見直しにあたっては、将来にわたり生産基盤が維持され、農業者が希望を持てる方向性が示されるよう、政府・与党に強く要請していく。

１．「国消国産」を軸とした安全安心な農畜産物の持続的供給に必要な生産コストを考慮した適正な価格形成の実現に向け、消費者に対し理解の醸成および国産農畜産物を選択する動機付けにつながるよう、関係機関と一体となった取り組みを引き続き展開する。

以上、決議する。

令和７年６月２２日

第１１回　島根県農業協同組合　通常総代会

また今回、食料・農業・地域政策の推進強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後５年間での農業構造転換を着実に進めるため予算増額を求めるとともに、米政策の見直しにあたっては将来にわたり生産基盤が維持されるよう政府・与党に強く要請し、さらには国産農畜産物の適正な価格形成の実現に向け「国消国産」運動に関係機関と一体になって取り組むことを確認しました。

第11回 通常総代会特集

令和６年度　事業報告

令和６年度は、依然続く国際的な資源価格高騰や円安の影響により物価高騰が相次ぎました。また、令和７年１月に発足した米国トランプ政権による関税政策は、世界的な経済への影響等に今後も引き続き注視が必要な状況となっています。

国内では夏場の酷暑の常態化に加え、「激甚災害」に指定される局地的な集中豪雨などの災害が全国各地で発生しており、農業生産に大きな影響を与えています。

５月に「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正され、食料安全保障を軸とした今後の中長期的な方向性が示されるとともに、ＪＡグループ等農業関係団体が重要な役割を果たしていることが明記されました。

ＪＡグループでは、10月に開催した第30回ＪＡ全国大会において「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力～協同活動と総合事業の好循環～」を決議し、引き続き「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合の役割発揮」の実現に向けて取り組むこととしています。

日髙光弘 代表理事専務

投票風景

こうした状況のなか、令和６年度は「第３次農業戦略実践３カ年営農計画」の最終年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また有機農業をはじめとした付加価値の高い、地域資源を活用した循環型農業の拡大及び有機多目的倉庫、広域育苗施設の新設など農業生産基盤整備の拡充に取り組みました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が３９８億26百万円、購買品供給高が３０１億７百万円、貯金残高が９，８８６億94百万円、貸出金残高が２，９００億98百万円、長期共済保有高２兆６，５２９億79百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14・04％となりました。

収支面については、事業利益が７億64百万円、経常利益は15億32百万円となりました。

貯金残高	9,886億94百万円
貸出金残高	2,900億98百万円
長期共済保有高	2兆6,529億79百万円
自己資本比率	14.04％
事業利益	7億64百万円
経常利益	15億32百万円
当期剰余金	8億57百万円
販売品販売・取扱高	398億26百万円
購買品供給高	301億7百万円

【議　案】

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

第１号議案　令和６年度事業報告及び剰余金処分案について
第２号議案　第４次農業戦略実践３カ年営農計画の設定について
第３号議案　第４次中期経営計画（令和７年度～令和９年度）の設定について
第４号議案　令和７年度事業計画の設定について
第５号議案　役員の選任について
第６号議案　定款附属書総代選挙規程の一部変更について（特別決議案）
第７号議案　「隠岐の島町地域人材づくり協同組合」への加入について
第８号議案　令和７年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
第９号議案　退任理事に対する退職慰労金の支給について
第10号議案　退任監事に対する退職慰労金の支給について
第11号議案　令和７年度における理事の報酬額の決定について
第12号議案　令和７年度における監事の報酬額の決定について

第11回 総代会Q&A

Q 1　事業計画の全てが達成しているにも関わらず、出資配当率を引き下げた根拠と経緯を説明いただきたい。

回答　出資配当率の引き下げについては①実質的には減収・減益の令和６年度決算結果②農林中央金庫の無配当による減収が今後３年間は継続する見通しであること③営農施設老朽化・固定資産減損対策の３点があげられます。

これらを踏まえ、組合員の皆さまへの配分は若干控えさせていただき、今後もＪＡ事業を持続的にご利用いただくための共用財産（組合員資本）に充てさせていただく考えです。

Q 2　営農指導員は長期的・継続的に配置してこそ経験を積むことができ、専門性が高まる。そのような人材を育てていくためにも、営農指導員の度重なる配置転換をやめていただきたい。

回答　当ＪＡでは職員のスキルアップや不祥事防止、コンプライアンスといったさまざまな総合的観点から「同一部署５年滞留によって原則異動」という考え方を理事会で決定し運用しています。一方で「指導員を度々替えてもらっては困る」というご意見をいただいていることは承知しています。

「新しい運営体制」のなかでは総務管理部門を集約して職員を再配置し、営農指導部門を充実させることを考えています。組合員の皆さまから求められている営農指導体制については、人事異動を含め今後の大きな課題としてとらえ検討してまいります。

Q 3　令和７年産米について、今後どのように契約を進めていくのか。毎年、どこよりも高く売るという意気込みや最終的にいくらで売るのか伝わってこないため、農家が迷走していると感じる。ＪＡの存在価値をきちんと示せるような販売計画や販売体制をとっていただきたい。

回答　令和７年産については、生産者の皆さまには早い時期から安心して意欲をもって生産していただけるよう、概算金の最低保証額を５月にお示ししました。今後、国の方針や米価の動向を注視しながら、生産者・消費者の皆さま両者にとって適正な価格となるよう努め、価格決定をしてまいります。また、本総代会でご指摘いただいた点や改善すべき点についても、今までのやり方にこだわらず、見直しを行うよう検討してまいります。

Q 4　令和６年産米の最終精算金額はどのくらいになると予想しているのか伺いたい。また、最終精算時に何年産がいくらで売れて、出荷者にどれだけ支払われたのかが分からないため、明確に記していただきたい。

回答　６月末時点での残数が6,200トン程度となっています。現在、明確な数字は試算中のため、最終販売が終わらないと回答ができませんが、８月には金額を示していきたいと考えています。

また、最終精算時に、いくらで売れて、出荷者の皆さまにどれだけお支払いしたかわかりやすくお示しできるよう努めます。

Q 5　島根県はタマネギを栽培するにあたって本当に適地なのか伺いたい。

回答　タマネギは全国的に栽培されている作物であり、島根県が全く栽培に向いていないということはありません。しかしながら、山陰は湿潤な気候であるため、排水が良く潅水ができる圃場で栽培いただくことが重要なポイントとなります。販売面では、大産地である九州・北海道の端境期に「島根たまねぎ」を出荷することができるため、とても需要が高く適地であると考えています。

©よい食P

※今回掲載した質問・意見要望等についての内容は、 主な質疑について要点をまとめたものです。

新役員代表挨拶

代表理事組合長
竹下　克美

この度、ＪＡしまね第11回通常総代会後の理事会におきまして代表理事組合長に選任され、就任いたしました竹下でございます。重責を全うすべく専心努力いたす所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、ＪＡや農業・農村をめぐる情勢は一段と厳しさを増し、今後さまざまな課題や困難が待ち受けていると予想されます。このような状況ではございますが、持続可能な経営体として強固な経営基盤を確立しなければなりません。令和７年度は第４次中期経営計画の実践初年度となります。ＪＡしまねが目指す姿である「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」の実現に向け、全身全霊で取り組んでまいります。

そのためにも、管理部門のコスト削減と統合メリットをより発揮し、ＪＡの使命である農業振興と組合員からの負託に応えていくことを目的に、令和10年４月の「新たな運営体制」移行に向け、組合員や利用者の皆さまに具体的で分かりやすい説明を重ね、ご意見を頂戴しながら、合意形成を図ってまいります。

また、令和の米騒動以来、ＪＡグループが報道に取り上げられる機会が増えましたが、時に誤解を受けることもありＪＡグループの広報発信力の脆弱さを痛感しております。ＪＡしまねといたしましても、組合員の皆さまを始め、県民・消費者の皆さまに、ＪＡの果たす役割や事業展開をしっかり発信し、共感を持っていただけるよう広報活動の充実に努めていかなければならないと考えております。

「脱皮できない蛇は死ぬ」という言葉がございます。組織も成長するなかで、これまでの価値観を脱ぎ捨て、新たな価値観を身につけなければなりません。まさにＪＡしまねは今その「脱皮」の時期に差し掛かっています。

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としての役割を発揮するため、役職員一丸となって愚直に邁進したいと存じますので、旧に倍しましての叱咤激励を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

退任役員代表挨拶

前代表理事組合長
石川　寿樹

退任にあたりご挨拶を申し上げます。

この度、先の通常総代会を以て、任期満了に伴い代表理事組合長を退任させていただくこととなりました。

令和元年より６年間にわたり組合長として務めさせていただきましたが、この間、組合員･利用者の皆さまをはじめ、関係機関、各団体、そして職員の皆さまなど多くの方々のご理解とご協力を賜りながら職責を全うできましたことに深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、就任後まもなくコロナ禍に突入し、約３年間は様々な制限下での事業展開を余儀なくされました。加えて、ロシアによるウクライナ侵攻により、燃油や飼料・肥料などの生産資材の価格が高騰したことや、農林中央金庫の収支悪化による還元減少等の影響もあり、当ＪＡの経営状況は非常に厳しいものでした。こうした想定外の事態に直面しながらも、営農経済事業や信用共済事業をはじめとする様々な事業改革を行い、盤石な経営基盤の確立に努めてまいりました。そのなかでも、農機事業の県域会社化や、県域施設・物流体制の整備として「広域玉葱調製保管施設」や「有機多目的倉庫」の建設を行いました。また、生産資材店舗の利便性向上に向けて㈱ジュンテンドーとの業務提携を結び、ＪＡの資材を同社で購入可能とするなど、一定の改革を進めてまいりました。こうした改革に取り組むことができましたのも、ひとえに組合員・利用者の皆さまのご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

しかしながら、ＪＡを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、事業運営体制の見直しや米の問題など、取り組まなければならない課題が山積しております。新たな執行体制のもと、今まで以上に役職員一同一丸となって取り組み、ＪＡしまねの未来を切り拓いていかれることを期待しております。組合員･利用者の皆さまにおかれましても、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、これまでのご厚情に深く感謝申し上げます。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

長い間お世話になり、本当にありがとうございました。

JAしまね

新役員紹介

ＪＡしまねの発展につとめてまいります。
よろしくお願い致します。

常務理事
（信用、共済）
和田守正則

常務理事
（改革推進、企画管理）
嘉本　智美

代表理事専務
（リスク管理、総務、人事）
珍部　　誠

代表理事副組合長
（営農、経済）
日髙　光弘

代表理事組合長
竹下　克美

くにびき地区本部
常務理事　本部長
越野　浩昭

理　事
盆子原紀子

理　事
岩谷　幸子

理　事
原　ますみ

理　事
村上　淳一

やすぎ地区本部
理　事
上廻　達矢

やすぎ地区本部
常務理事　本部長
中尾　　武

くにびき地区本部
理　事
諏訪　智子

くにびき地区本部
理　事
引野千嘉志

くにびき地区本部
理　事
福井　繁久

隠岐地区本部
常務理事　本部長
佐々木賢治

雲南地区本部
理　事
永田　　隆

雲南地区本部
理　事
宇都宮克明

雲南地区本部
理　事
岩田　孝史

雲南地区本部
常務理事　本部長
源　　之美

出雲地区本部
理　事
神田　真里

出雲地区本部
理　事
山本　直樹

出雲地区本部
常務理事 副本部長
吾郷　正人

出雲地区本部
常務理事 本部長
坂本　　満

隠岐どうぜん地区本部
常務理事 本部長
山本　修司

斐川地区本部
理　事
錦織　　稔

斐川地区本部
常務理事 本部長
伊勢　雅和

出雲地区本部
理　事
伊藤　康浩

出雲地区本部
理　事
石川千恵美

出雲地区本部
理　事
鎌田　英男

いわみ中央地区本部
常務理事 本部長
佐々木　豊

島根おおち地区本部
理　事
烏田　正輝

島根おおち地区本部
常務理事 本部長
服部　幸信

石見銀山地区本部
理　事
厚朴　邦広

石見銀山地区本部
常務理事 本部長
川上　　隆

西いわみ地区本部
理　事
大場　尚俊

西いわみ地区本部
理　事
西川　友史

西いわみ地区本部
常務理事 本部長
竹長　　隆

いわみ中央地区本部
理　事
佐藤　大輔

いわみ中央地区本部
理　事
佐々木重盛

監　事
中村　　力

監　事
寺田　　禎

常勤監事
松浦　正人

常勤監事
福田　克則

代表監事
影山　喜一

雲南地区本部
執行役員副本部長
佐藤　善雄

くにびき地区本部
執行役員副本部長
中村　　隆

員外監事
利弘　　健

JA女性組織３カ年計画
「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践初年度です。

助けあい　学びあい　育てあい

の３つの重点テーマを掲げ活動します。

「元気な地域」を女性部の力で！

島根おおち女性部

助けあい

ＪＡしまね島根おおち女性部は「食」と「農」を基軸とした食農教育活動や国消国産活動、地域活動に積極的に取り組んでいます。

青年連盟と協力し、食農教育活動として取り組む「ふれあい農園」では、いも掘り交流会を管内の保育所・園から園児を招いて行っています。今年度は苗植えも行う予定でしたが降雨で中止となり、秋に園児たちが楽しそうに掘る場面を想像しながら約１，０００本の苗を盟友と協力して植えました。

また、昨年から新たに邑智郡農業士会から依頼を受け、地元の高校１年生を対象とした「魅力発見！農業・塾」で地元食材をふんだんに使った特製ライスバーガーを提供。今年は７月７日に開催され、昨年は準備した食材が全て無くなるほど盛況だったため、ライスバーガーを増量してバージョンアップ！その他にも汁物やミニトマトをデザートにして提供し、生徒たちに喜んでもらうことができました。

また、今年度、フレミズ部会が開催した「家の光クッキング・フェスタ交流会」でも当女性部がライスバーガーを提供し、参加者に仕上げ作業を体験してもらいとても好評でした。

一所懸命青年連盟

ＪＡしまね斐川青年連盟

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

森（もり）　恒友（つねとも）さん

ＪＡしまね斐川青年連盟（以下、農青連）の森恒友さん（48）は、斐川町出西で水稲・大豆・キャベツ・出西生姜などを延べ25ｈａで栽培し、就農して13年目になります。

他県で農業とは関わりのない職業に就いていましたが、奥さんの実家が農家ということもあり、後継として就農を決意しました。作業の主体となり年間の作業時間は多いなか、自分の力で農業を変えていくという思いで日々新たなことにチャレンジするように努めています。

農青連には、就農してすぐにＪＡ職員から誘われて加入しました。森さんは「令和７年度は委員長として農青連活動を通じ、盟友同士の横のつながりを大切にしたい。また、コミュニケーション・理解促進を図るために、新たにＳＮＳの活用も検討していきたい」と今後の意気込みを語りました。

あなたもチャレンジ！
家庭菜園

コリアンダー（パクチー）

園芸研究家　成松　次郎
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

エスニックな香りと味を楽しむ

　コリアンダーは地中海原産のセリ科野菜。中国ではシャンツァイ（香菜）、タイではパクチーと呼ばれ、中華料理やエスニック料理に欠かせない食材です。セリに似た濃緑色の葉には独特の強い香りがあり、肉料理の添え物や炒め物に使います。成熟した種子は芳香とスパイシーな風味があり、香味料になります。比較的冷涼な気候を好み、中間地などでは夏には高温を避けるため、遮光するとよく育ちます。
　中間地では冬を除いて周年栽培できますが、種まきに適しているのは春（４月）と秋（９月）です。収穫は種まき後約２カ月で始められます。

品種

「サワディ」（トキタ種苗）、「ぱくぱくパクチー」（サカタのタネ）などがありますが、一般には「コリアンダー」や「パクチー」の名で販売されています。

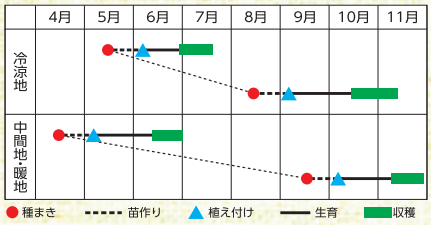
畑の準備

事前に１平方m当たり苦土石灰200gを菜園全体に散布して耕しておきます（図１）。その後、堆肥２kgと化成肥料（NPK各成分10%程度）100gを施し、土とよく混合し、幅90cmのベッド（栽培床）を作ります。

種まき

ペンチなどを使い、種を軽く押して割れ目を入れ、一晩水に浸すと発芽が早まります。小型の連結ポットや７・５～９cmポットに４、５粒まき、５mm程度に浅く覆土します。一つの殻に二つの種が入っているため、通常１粒から２株発芽しますが、その後間引いて本葉４、５枚の１株立ちの苗に仕上げます（図２）。間引きの際は残す株を傷めないように根元をはさみで切り取ります。じかまきの場合は、条間30cm、約１cm間隔の筋まきをし、徐々に間引いて、最終株間を約15cmにします。

栽培カレンダー（コリアンダー〈パクチー〉）



植え付け

幅90cmのベッドでは条間30cmの溝を３条に切り、苗を約15cm間隔で植え付けます（図３）。

灌水（かんすい）

水分を多く必要とするため、土が乾いたら少量を回数多く灌水します。夏の暑さ対策には50%程度の遮光ネットでトンネル被覆します（図４）。夜間や曇雨天時は取り除くのが良いでしょう。終日遮光をする場合は20%程度を使います。

病害虫の防除

アブラムシが付いたときは、見つけ次第、手でつぶしたり、登録農薬で駆除します。ハダニは主に葉裏に寄生し白い斑点やかすれた症状を示すので、登録農薬で防除します。農薬に頼らない防除法として防虫ネットのトンネル被覆がお勧めです。

収穫

草丈が30～40cm、葉数が10～15枚くらいになったら、抜き取って収穫ができますが、下葉を順次切り取るのも良いでしょう。春と秋では、1、2週間に1、2枚ずつ収穫できます（図5）。花茎が伸びてきたら、常に摘み取ってください。

図1　畑の準備

図2　苗作り

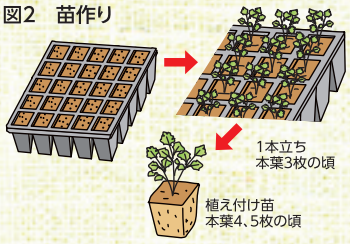


図3　植え付け

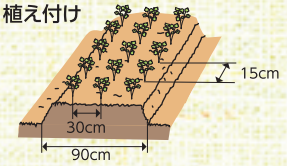


図4　暑さ対策

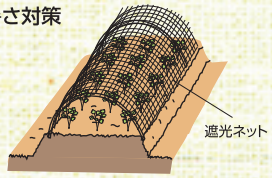


図5　収穫

「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ栽培」
をJAしまねホームページで連載中です。**今月は「コマツナ」！**

理事会情報（７月29日開催）

【協議事項】
①令和８年度島根県農業政策及び予算に関する要望について（第一次）
②３連連携「ＪＡ営農経済事業支援の取組み」の活用と応募について
③島根米県域共同計算監査委員会の委員選出について
④令和７年９月１日付 機構改革の実施について
⑤「新たな運営体制」の構築に向けた実践体制について
⑥ディスクロージャー誌2025について
⑦子会社等への役職員の推薦および派遣について
⑧不祥事件（葬祭事業）発生に伴う再発防止策の策定について
⑨大口貸出金の承認について
⑩(協議)利息減免について(報告)遅延損害金減免について
⑪組合と理事との取引にかかる【協議】包括承認について【報告】定型融資（更新分）の取引状況について
⑫組織的影響のある不備事項の抽出基準の策定について
⑬個人情報保護統括管理者の選任について
⑭理事の個別役員報酬額の決定について
⑮常勤理事の他の団体理事等への就任について
⑯令和６年度決算監事監査報告書　整備改善を要する事項（個別意見）への回答について

第11回　島根おおち地区本部　総代説明会

6月12日島根おおち地区本部総代説明会を、邑南町田所公民館で開催しました。

事業報告

令和6年度は、依然続く国際的な資源価格高騰や円安の影響により物価高騰が相次ぎました。また、令和7年1月発足した米国トランプ政権による関税政策は、世界的な貿易戦争の様相を呈しており、今後も引き続き注視が必要な状況となっています。島根県内の農業情勢において、夏場の酷暑の常態化に加え、局地的な集中豪雨により各地の農業生産に大きな影響を与えました。

島根おおち地区本部の主な事業活動の成果としては令和6年度は、第3次中期経営計画の最終年度として引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目標に掲げ、創造的自己改革の実現に向け事業改革に取り組んでまいりました。国内では緩やかな経済回復が期待されるなかで、世界的な情勢不安による資材・燃料費の高騰により農業者・組合員にとって引き続き厳しい一年間となりました。また、事業改革においては、6月に肥育事業継承を完了しました。営農事業では、特別栽培米「石見高原ハーブ米」及び「つや姫」の生産拡大と販売強化に合わせ、SNSを活用した情報発信により農業者の所得増大に継続して取り組みました。園芸品目は、「白ネギ」「ミニトマト」「ブロッコリー」「たまねぎ」の栽培面積拡大及び販売高向上に取り組みました。また、リースハウス事業の継続活用による「ぶどう（神紅（しんく））」の導入に取り組み、合計で420a（47棟）のハウス面積となり、販売高向上を目指した栽培指導に継続して取り組みました。

畜産事業では、畜産総合センターを活用した農家支援、担い手育成による繁殖雌牛の増頭と市場出荷頭数の拡大に取り組みました。また、島根県立矢上高等学校と連携して取り組む「石見和牛プロジェクト」の継続実施に取り組みました。

生産購買事業では、TACと連携した低コスト肥料品目等の提案による、農家の所得向上に取り組みました。またジュンテンドー川本店と連携を開始し組合員の利便性向上を図りました。生活購買事業では組合員との対話活動の一環として展示会を開催しました。また営農部と連携し農業者の所得増大を目的に、管内の農畜産物・加工品を贈答品「旬のふるさと味覚便」「味の絆」として販売拡大に努めました。給油所では、正組合員メリットとして除草作業応援券を配布し農業用燃料の割引と除草関連資材の安価供給を実施しました。販売事業では、米の一等米比率が76・7％となり、前年を8・7％下回り、集荷数量は73、461袋となりました。

信用事業では、営農部と連携して農業者の資金対応と相談機能充実を図りました。

共済事業では、組合員・利用者へ「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障を提供するため、LAを中心とした3Q訪問活動による情報提供と契約者へのアフターフォローを行い、組合員・利用者とのつながりを強化しました。

島根おおち地区本部の最終決算状況は、事業利益3千360万円、経常利益6千459万円、当期剰余金6千290万円でした。

総代説明会Q&A

Q 最近の米価にかかる報道について農協を悪者とする風潮に組合員としてやりきれない。国民の理解をＰＲ活動含め農協全体で進めていただきたい。

A ＪＡしまねとしても正しい情報を発信するため、島根県や関連機関と情報を共有し連携を図っています。一例として島根県ではＪＡしまねの米流通の状況を図式にして県知事の記者会見で報道していただいたり、またその資料は国会を通じて全国に発信していただきました。米価高騰については誰か悪者を作らなければ落ち着かない。そうした時にＪＡグループが叩きやすいとメディアが思っておられるのかもしれませんが、ただ黙っているわけではなく先程のような形で反論は続けていきます。これを続けなければ米価が大変なこととなり、国も税金を使って所得補償をしなければならないような事態にならないとも限りません。しっかりと農業者の意見を代弁して国・国民に対して正確な情報を発信し、しっかりとした再生産に見合う米の価格を維持していかなければならないと考えます。

Q 出資配当について、農林中金の影響を受けている状況で組合員に無理して出資配当する必要は無いのではないかと個人的には思う。

A 組合員で構成・組織をする協同組合である以上、剰余金が出て内部留保等をした後に残余がある場合は出資配当が出来るということが定款に定めてあります。今年度については十分ではありませんが０．７５％の配当でご理解をお願いします。

Q 邑南町に新しい道の駅が８月にオープンするが、農協はもっと積極的に関わってほしい。

A ＪＡの関わりとして、営農指導を通じ組合員としての営農を支えています。その販売先がＪＡでないからといって指導をしないというわけではなく、農業生産・農業振興のための支援は、側面的ではありますが現状も行っています。ＪＡしまねとしても農業戦略３カ年計画のなかで産直市に力を入れることとしています。美郷町も新たな産直市の計画があり、出荷を含め生産指導について今後もバックアップを行うこととしています。

Q 最近の備蓄米の報道により銘柄米の価格が下がってきている。今年の概算金でコシヒカリに２１、０００円を提案いただき複数年契約という提案もいただいたが今年の価格が良くて、また来年下げるようなことはしないでほしい。

A ＪＡしまねはコシヒカリ１等６０ｋｇあたり２１、０００円を最低保証として示しましたが裏付けがないわけではなく、これまで取引のある販売業者と交渉する中で判断させていただきました。今年から複数年契約をしていただいた組合員の皆様には今年は２１、０００円で最低価格を１８、０００円とさせていただきました。ＪＡとしてはこの価格を下回らないよう卸会社等と交渉を行い、再生産に見合う価格が提示できるよう努めます。

Q ＪＡに出荷した米はどのような流れとなっているか。

A ＪＡで集荷した米は、販売の方はＪＡアグリ島根という子会社が担当して販売を一括で行っています。出荷先については主にＪＡアグリ島根を含め約半分を県内の卸会社へ、残りの約半分は関西・広島・九州方面の卸会社へ出荷しており、そこから業務用や店頭販売用へと多岐にわたる出荷先となっています。

島根県で生産される米は県内の人口では消費しきれないため県外の業者へも出荷をしてきました。県内の業者に卸した米はＡコープなどのＪＡ系統やスーパー、米穀小売店など、学校給食や福祉施設に向けても業者を通じて流通しています。島根おおち地区本部でも施設向けや直売として各事業所の窓口を通じて少量ではありますが消費者に購入いただいています。５次卸までであるような報道もありますが、通常は大手卸業者・地域卸業者・小売業者の３次卸は必要ではないかと考えます。

7/29

食育イベント

愛菜カレーの日

JA島根おおち青年連盟と女性部は、JA職員らとともに地元食材のおいしさを伝える食育イベント「愛菜カレーの日」を管内15の保育所（園）の約600名を対象として実施しました。

各保育所（園）を訪問してカレーを一緒に作るこのイベントは、平成20年から続いており、途中コロナ禍により食材提供だけの年もありましたが今年18年目を迎えました。島根おおちブランドの「石見高原ハーブ米」、「石見和牛肉」のほか、管内産の白ネギ、ピーマン、トマトなど約10品目の食材を持ち込み、園児と一緒に野菜を切ってカレーを作り、薪でお米を炊いたり、カレーができる合間に野菜のクイズや紙芝居をしたりと思い思いの楽しい時間を過ごしました。また、今回、ある保育園では小学生と中学生がボランティアで訪れており一緒に参加してくれました。カレーを食べた園児からは「野菜､切るの楽しかった！」「美味しかった！」「おうちでもお手伝いする！」などのうれしい感想が聞かれました。

青年連盟と女性部、島根おおち地区本部はこれからも食農教育を基軸に食べ物を作ることの大変さや食べることの大切さを伝え「愛菜カレーの日」のみならず有意義なイベントを企画してまいります。

令和７年度 秋の農繁期対応（米受入対応）

月		8月		9月										10月						
日		30	31	6	7	13	14	15	20	21	23	27	28	4	5	11	12	13	18	19
曜日		土	日	土	日	土	日	月	土	日	火	土	日	土	日	土	日	月	土	日
受入対応時間		午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中	午前中
事業所名	瑞穂事業所	○			○	○		○		○		○		○		○				
	羽須美事業所		○		○	○	○			○			○							
	石見事業所	○		○		○			○		○	○		○						
	川本事業所																			
	邑智事業所			○		○			○			○		○		○				
	大和事業所																			
	桜江事業所							○					○					○		

【お願い】

※JA休業日の米受入対応は上記表の○印のみ対応致します。
※受入対応時間は午前８時３０分から、お昼１２：００までとなります。
※JA休業日に米の持込みを希望されます方は、事前に事業所までご連絡をお願い致します。（事前連絡が無い場合は職員対応ができないことがあります。）
※川本事業所・大和事業所については、JA休業日の米受入対応を行っていませんのでご注意下さい。

【ライスセンターからのお願い】

※インボイス制度の対応について、米穀販売事業では「農協特例」制度を適用する方針です。ただし、組合員加入をされていない方が出荷した農産物が混在する取引については、制度上、この「農協特例」の適用を受けることができません。ライスセンターをご利用の方は組合員加入をお願い致します。「農協特例」の性質上、組合員外の方の共同乾燥施設（ライスセンター）のご利用を制限させていただく場合がありますのでご理解いただきますようお願い致します。
※すでにお知らせしていますように、ライスセンターでは休業日を導入して業務を行ってまいります。各ライスセンターの休業日は事業所とライスセンターの店頭に掲示していますのでご確認の上、ご利用いただきますようお願い致します。

7/7 魅力発見!邑智郡農業・塾「視察編」

邑智郡農業士会は、JAしまね島根おおち地区本部や県西部農林水産振興センターなどと連携し、魅力発見!邑智郡農業・塾「視察編」を開催しました。地域農業学習の場として「邑智郡の農産物と生産者、生産現場~流通をみちゃろう!きいちゃろう」と題して矢上高校と連携し、同校産業技術科1年生29名が管内の生産現場と流通について視察を行いました。

最初に、アグサポ隊研修圃場で、ブドウの島根県オリジナル品種「神紅」の栽培について年間の作業を学び、続いて生産者の片山証さんの圃場では、ミニトマト、白ねぎを見学し、片山さんから「『誰かの食を支える』やりがいのある仕事です」と農業に対する魅力について話を聞きました。午後からは、(農)星ヶ丘、生産者の元根正規さんからドローン、ラジコン草刈り機などのスマート農業機械について説明を受け、水稲に関連した農業機械の乗車体験を行いました。このあと、JAの原村集出荷場で、集出荷場の役割について説明を聞き、生産者から出荷された米や野菜の流通について流れを学び、最後に、邑南町下田所にある道の駅みずほに立ち寄り、産直市を見学しました。

この日は好天で暑い中での視察となりましたが、生徒たちには、生産者から栽培された農産物が、消費者へ渡る過程に様々な作業があることを視察をとおして学び、管内の農業について魅力を感じてもらう機会となりました。

7/7 魅力発見!邑智郡農業・塾「昼食編」

島根おおち女性部は、昨年に続き邑智郡農業士会が主催し、島根県立矢上高等学校1年生29名を対象に行われた「魅力発見!邑智郡農業・塾」において、昼食作りを担当し島根おおち管内で採れた農作物を使用した「ライスバーガー」をふるまいました。

バンズに石見高原ハーブ米コシヒカリ、具材には、石見和牛肉、ごぼう、トマト、玉ねぎ、レタス、キュウリ、卵を使用し、隠し味にはジャガイモを使ったソースを入れました。また、ふかしジャガイモ、具だくさんのカレースープ、ミニトマトの寒天ゼリーを一緒に提供しました。

今年は、時間が前倒しになったことから、生徒自身で「ライスバーガー」を仕上げる工程を急遽体験してもらいました。生徒たちは「おっとと崩れる~」「これ全部入れるの~?」などと声を上げながら仕上げの工程を楽しんでいました。森光美佐子部長は、「作る工程はたのしかったですか?管内産の食材がたくさん使われているので存分に味わって」とあいさつしました。

生徒たちは、自分たちで仕上げたボリュームのある「ライスバーガー」を「美味しい!」と嬉しそうにかぶりつき、また、おかわりする生徒もいて笑顔が溢れた賑やかな食事となりました。

この活動は、管内の農作物を使用することで、邑智郡の魅力と農業について発信し地域に貢献するとともに、おいしさを伝える食育にも寄与しています。

月山農業士会会長・森光部長

準備

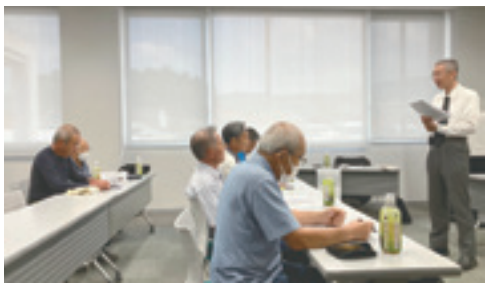
提供した食事

7/15 第23回 島根おおち農業青色申告会 定期総会

島根おおち農業青色申告会（森田勝秋会長）は、第23回定期総会を矢上交流センターにおいて開催しました。令和6年度の活動報告並びに収支決算報告、令和7年度の事業計画及び収支予算、規約の一部改正と役員改選が上程され承認されました。

その後の研修会では、浜田税務署の職員を講師としてお招きし、令和7年度税制改正についてお話しいただきました。会員からの様々な質疑にもお答えいただくなど、大変有意義な研修会となりました。

役員改選により今年度、会長に就任した谷岡良昭さんは「これからも研修会などを行いながら、税務知識を高めていきましょう」と会員へ呼びかけました。



7/5 JA島根県青協70周年記念事業 「Team SHIMANE マルシェ」

島根おおち青年連盟は、JA島根県青協70周年記念事業の一環として、出雲市の出雲ドームで開催された「Team SHIMANE マルシェ」に参加しました。10地区本部から総勢約90名が参加し、島根おおち青年連盟より13名が参加しました。

マルシェでは、それぞれの地区本部が、特産の野菜や加工品などを販売するなか、島根おおち青年連盟からは、管内の野菜や果実、エゴマ茶・油、桑茶などを販売しました。参加した盟友の積極的な呼掛けにより、来場された多くの方々に興味を持ってもらい、完売することができました。

盟友の皆さま、暑いなか大変お疲れさまでした。

7/16 第3回ゆとり倶楽部【米粉の料理教室】

ゆとり倶楽部は、第3回講座【米粉の料理教室】を開講しました。

今回は、「スノーボールクッキー」「米粉のシフォンケーキ」を作り、講師は企画総務部の宮本咲織職員が務めました。始めに、米粉と料理レシピ、作る際の注意点を説明した後、4班に分かれ調理を始めました。

シフォンケーキ作りは、「メレンゲ」作りと「メレンゲ」と生地を混ぜる工程が重要となるため、受講生は慎重にメレンゲを作り、生地と混ぜ合わせて膨らみますようにと祈りながらオーブンを見守っていました。スノーボールクッキーでは、バターと砂糖を混ぜ合わせる工程で苦戦していましたが、コツを掴むとあっと言う間にクッキー生地を完成させました。受講生は、「お菓子作りなんて久しぶり！」「楽しかったから、家でも作ってみよう！」などと話し、楽しい雰囲気のなかで講座を終了しました。

7/9 令和7年度 山陰ブロックTACパワーアップ大会 ～TAC活動発表大会～

JA各地区本部の地域農業の担い手に出向くJA担当者（愛称TAC）が活動事例を発表するTACパワーアップ大会が出雲市ラピタウェディングパレスで行われました。各地区本部より13名が活動事例を発表し、当地区本部から2名が参加し、2名ともに特別賞を受賞しました。なお、両名の取り組みは11月20、21日に開催されるTAC・出向く活動パワーアップ大会2025（全国大会）に向けた地区別審査会（中四国九州地区）へ県域推薦されます。また、発表者・テーマは下記のとおりです。

島根おおち地区本部

特別賞 受賞

発表者：営農部 営農企画課 TAC 原本 篤志

テーマ：おーなんアグサポ隊 新規就農への架け橋

特別賞 受賞

発表者：営農部 営農企画課 TAC 大野 晃明

テーマ：どうする獣害対策～獣害に負けないで～

県内 TAC 受賞者

受賞した TAC（右：原本 TAC、左：大野 TAC）と服部本部長

水稲

コンバイン・乾燥調製機の点検と掃除について

間もなく収穫期を迎えるにあたり、コンバインや乾燥調製機類の点検と掃除を実施しましょう。
掃除が十分出来ていないと、異物、異品種、コクゾウムシ・メイガなどの貯蔵害虫が玄米に混入する恐れがありますので必ず掃除を行って下さい。

収穫・調製

出穂してから約４０日前後で稲刈りとなります。今年は、高温の影響により収穫時期が早まることが予想されますので、刈り遅れとならないよう注意しましょう。

※収穫目安については右の二次元コードから

収穫・乾燥・調製の注意点として

1．雨や雨降り直後、朝露のある状態での収穫は避ける。
2．生籾をコンバイン袋に入れたまま長時間放置しない（ヤケ米の発生）。
3．乾燥機へ搬入後、本乾燥を行うまでは通風で管理し乾燥機内のムレを防止する。
4．籾摺り機のロール間隔を調製し、籾の混入、肌ずれ粒を起こさないよう注意する。
5．**網目は、うるち米（コシヒカリ・きぬむすめ・つや姫）は１．9mm**
うるち米（つきあかり）、もち米１．８５㎜　酒米２．０㎜とする。
6．米袋の皆掛け重量は 30.５ｋｇとなる。
※乾燥の際には、過乾燥とならないよう十分に注意をして下さい！

米のトレーサビリティー（生産履歴ＯＣＲ）の提出について

生産履歴が確認された米について「ＪＡしまね米」として区分販売がこなわれます。
生産履歴の記帳を必ず実施し、履歴の提出をお願いします。
①　生産履歴ＯＣＲを配布しております。（**７月外勤日**）
②　生産履歴ＯＣＲを米の出荷５日前までにＪＡに提出して下さい。
（ライスセンターを御利用される方は、籾の受入れ前には、提出して下さい。）

ケイトウ出荷目合わせ会

島根おおち地区本部は、邑南町中野の中野団地センターでケイトウ出荷目合わせ会を開催しました。管内で生産しているケイトウが出荷時期を迎えるため、統一規格により、より良い品質のケイトウの出荷を目指し、営農部指導販売課の新田朱音指導員が収穫までの防除、追肥と、収穫の目安と収穫後の出荷調製についての説明を行いました。

今年は天候不順の関係で生育不良の花が多くみられたことから、（株）花満の販売担当者を迎え規格について入念に目合わせを行いました。最後に花満の販売担当者から「品質の良いケイトウの出荷を今年も期待している」と話がありました。ケイトウの出荷は７月下旬からお盆まで続き、その後、彼岸向けの出荷も予定しています。

圃場のケイトウ

花を確認する花満担当者（右）と新田指導員（左）

実際に花を持って確認する生産者

ふれあい農園　除草作業

青年連盟（月山正幸委員長）と島根おおち女性部（森光美佐子部長）は、邑南町中野にある中野ふれあい農園のさつまいも圃場において、第１回目の除草作業を行いました。圃場の周辺と畝間を草刈り機で刈取りをしたあと、さつまいもの根元に生えた草の抜き取り作業を行い、刈取った草や抜いた草を圃場から運び出しました。この日は午前中から行事が続き、そのあとの作業だったことから、女性部の部員は少しお疲れ気味でしたが、テキパキと作業は進み約２時間の作業で圃場はきれいになりました。

作業後の圃場

今後、９月上旬頃第２回目の除草作業、下旬につる切り作業を行い、10月上旬には管内の保育所・園より園児を招いて芋掘り交流会を行うこととしています。

作業風景

令和７年産米集荷対策について（お知らせ）

ＪＡしまね島根おおち地区本部では、令和７年産米の集荷対策として集荷対策助成金を下記の条件において助成することとしましたので、**１袋でも多くの出荷をお願いします。**

１．米集荷対策助成金

令和７年産米をＪＡの米検査場へ出荷された米に対し、**１袋当り３０円（税込み）**の集荷対策の助成を行います。
（但し、令和７年１１月２８日出荷分までとする）

お問合せ先
ＪＡしまね　島根おおち地区本部　営農部
電話：０８５５-８３-１６２３

ハウス栽培でミニトマトを栽培してみませんか！

営農指導員より栽培のポイント

ミニトマトの生育はある程度強い光を必要とし排水の良い土壌を好みます。
生育環境が良く小まめに栽培管理を行うと長期にわたって生育を続け、収穫ができます。
特に気候や気温に応じた水管理と葉かき、芽かき病害虫防除作業が大切です。
近年では葉かび病など耐病性の強い品種のサンチェリーピュアが多く栽培されています。
ミニトマトはハウス栽培が主流ですが、産直用に雨よけハウスなどを使い少量栽培も行えます。

作型　夏秋	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月
品種 サンチェリーピュア	○ 苗定植	――	■ ■ 収穫	■ ■	■ ■	■ ■	■

生産者の声（美郷町　水口怜さん）
今年から本格的に（農）ファームむらじさんでミニトマト栽培を行っています。
暑い時期での葉かき、芽かき吊り卸作業を行っていますが、赤く実の付いたミニトマトの収穫ができると最高に嬉しく楽しいです。

経営収支	区分	２ａ当たり	算出基礎
粗　収　益	ミニトマト	826,340	単価 688.6 円 /kg　数量 6,000kg /10 ａ
	合計（ａ）	826,340	
経　営　費	種苗費	80,000	接木苗 400 本
	肥料費	15,596	
	農薬費	15,976	
	販売経費	196,820	出荷資材、手数料、運賃
	その他経費	163,929	動力光熱費、減価償却費、修繕費他
	合計（ｂ）	472,321	
所　　得	ａ－ｂ	354,019	

夏秋作型ミニトマト経営収支（島根県農業経営指導指針参考）

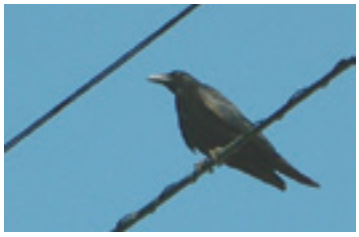
鳥獣対策コーナー

第７回目の鳥獣対策コーナーでは、カラスについて紹介します。
島根県ではイノシシに継いで農作物の被害金額が多いです。カラスの生態を知ってもらい今後の対策に役立てていただければ幸いです！

第７回『カラス』

カラスの生態について

身体的特徴	ハシブトのクチバシは太く湾曲しているが、ハシボソは細めでまっすぐ。
食　　性	雑食性。ハシボソは農作物や昆虫、ハシブトは種子や肉類を好む。
能　　力	記憶力が良く、顔の識別、鳴き声で仲間と意思疎通ができる。 色を見分けて、夜目も利く。鼻は利かない。
繁殖能力	２歳から繁殖可能。３月頃にペアを作り、４～５月に３～５個産卵。 ６月頃には巣立つ。



残飯や農作物の残渣（放置野菜、イネのヒコバエなど）などの放置でカラスが増え、人慣れし、田畑が餌場になり被害が発生している。

対策

防鳥ネットやテグス（防鳥線）で侵入を防ぐ。テグスはカラスが止まる場所から畑へ降りる際に邪魔になるようにして張ると効果的。またテグスは黒色の極細ステンレス線が目立ちにくく丈夫で良い。
地域全体で餌場となる場所を無くし、ロケット花火などで追い払うことも効果的。

引用：島根県中山間地域研究センター

－重点品目野菜について病害虫の予防の徹底を図りましょう！－

農薬散布される前には必ず防除日誌を確認し、使用回数等使用基準を厳守！

白ねぎ

※ボトリチス葉枯症・さび病は、出荷する葉にも影響がありますので防除の徹底をお願いします。**ネギの土寄せは最高気温が３０℃を下回る時期になって行って下さい！（軟腐対策）**

ボトリチス葉枯症

なす

※褐色腐敗病が今年も発生しております！
収穫時には気がつかないので予防を必ずしてください！！

ミニトマト

※例年単価が高い９月出荷に向け、トマトトーンの使用（２００倍液）を丁寧に行いましょう。
※気温が低下し、日射が弱まる気候になったら「遮光資材」を取り除きましょう。
※１０日に１回はカキパック等（５００倍液）のカルシウム剤の散布をしましょう。

ピーマン

※雨が多い時期はヘタの部分の傷みに注意して出荷お願いします。
※１０日に１回はカキパック等（５００倍液）のカルシウム剤の散布をしましょう。

さび病

広島菜【８月下旬～９月上旬定植】

「定植の適期は播種後２０日!!」 定植が遅くならないよう圃場準備は早めに
定植時にネキリムシ・根こぶ病の対策を忘れずに！！

根こぶ病

褐色腐敗病

散布については、使用時期、使用方法を守り、予防的防除を心がけましょう。詳しくは、営農指導員へご相談下さい。また、右記二次元コードからＪＡしまね島根おおちのホームページからでも確認が出来ます。

女性部が行く

西部3地区女性部ふれあい研修会

6/30

島根おおち女性部は、いわみ中央女性部、西いわみ女性部と合同で行われる西部３地区女性部ふれあい研修会に参加しました。

研修は毎年開催されているもので、今年は西いわみ地区本部が担当され益田市美都町にある「陽だまりパークみと」でグラウンドゴルフ大会が開催されました。

開会式では、西いわみ女性部の大畑まきみ部長から「今日は暑い日になりそうです。水分補給をしっかりとして、無理をせず楽しい時間を過ごしましょう」とあいさつがありました。当日は、異例の速さでの梅雨明けとなったことから、気温も上昇し暑い中でのプレーとなりましたが、芝生がきれいに整備された広い会場で、親睦を深めながら存分に楽しい時間を過ごしました。

プレー終了後は、集計時間の間にメロン販売が行われ、皆さん楽しみにしていたようでたくさん買って大荷物になりました。このあと、美都温泉「湯元館」へ移動しお昼ご飯となり閉会を迎えました。閉会式では、次期開催担当の当地区本部の服部幸信本部長が「初めてのグラウンドゴルフ、大変楽しい時間を過ごさせていただいた。来年は、当地区本部女性部の皆さんが負けないプランでお迎えするのでぜひお越しいただきたい」とあいさつし、島根おおち女性部の森光美佐子部長は「来年も楽しいプランを考えて有意義な交流会になるようにしたい。お待ちしています」とあいさつをしました。

集合写真

プレー風景

あいさつする本部長

あいさつする森光部長

お便り紹介

今月も皆さんからのおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JA に対するご意見・ご要望などお寄せください。

★ 毎回「組合長が行く」の企画楽しみに拝読していましたが、組合長が代わりました。新しい企画を楽しみにしています。

川本支店管内　Ｊさん　６０代

★楽しみにしていただいていたようでうれしいです。😊 今後、組合長だけではなく、他の役員も登場するなど形は変わりますが、継続していく予定とのことですのでお楽しみに！！

★ 広報誌の表紙の方いつも希望に満ちていて若い方が多く元気をもらいます。農業くれぐれも体に気をつけて頑張ってとエールを送っています。

邑智支店管内　Ｏさん　60 代

★お便りのなかでも表紙の方にエールを送っていただく方が多いです。一生懸命農業に取り組んでおられる姿を見ると、後継者不足が叫ばれるなか本当に元気をもらいますよね！😍

★ 島根の夏の花、いろいろありますね。こう暑くてはお世話が大変だと思います。

邑智支店管内　Ａさん　？代

★ 近年、非常に暑い夏が続いています。きれいな花を出荷されるまでは気の抜けない日々を過ごされているかと思います🍃 当地区本部もこれからトルコギキョウ、ケイトウ、アスターなどが出荷されます。熱中症対策をしっかりしていただき、出荷に取り組んでいただきたいものですね！

フレミズ　幸せのたんぽぽ　ハムづくり

7/13

島根おおちフレッシュミドルミズ部会幸せのたねたんぽぽは、邑南町中野の中野団地センターにおいて第２回講座「ハムづくり」を行いました。村上ユリ部会長が講師を務め、部会長が考案したレシピを使用しました。

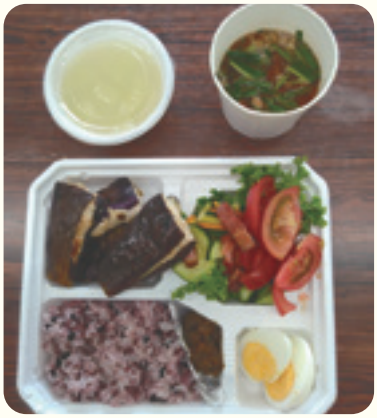
今回、いわみ中央地区本部から５名の参加があり、初めてハムを作るということで、参加者は興味深く村上部会長の話を聞きながら作業を進めていました。ハムを茹でる段階になると時間が空いたことから、部員の宮本さん指導のもと「家の光」の記事を活用して「チャームバンド」を作りました。

また、お昼は記事を活用したお弁当を参加者で作って堪能し、「講座はどうやって決めるのか？」に対し「みんなの意見を聞いて一年間の予定を決定。だが、他にやりたいことがあれば変更も可能」や「講師は？」には「部員の中から得意な人が務めて、材料費がいる場合はかかった経費をその場で精算する」などと活発な意見交換を行うなど有意義で和気あいあいとした楽しい講座となりました。

出来上がったハム

村上部会長（左端）指導のもと作業する参加者

折り紙・意見交換をする参加者


昼食

大切なお知らせ

農業者・女性部健診　追加募集について

農業者と女性部のための＂特別な健診＂

６月末で申込を締切としておりましたが、申込人数に若干空きがありますので追加で募集をいたします。

日　程：12月19日（金）
定　員：80名
会　場：矢上交流センター（邑南町矢上）
対象者：農業に従事する方およびその家族
／ＪＡしまね女性部加入者およびその家族
申込方法：お近くのJA各支店に置いてある申込書にご記入のうえお申込みください。

申込締切：９月26日（金）

※健診内容等について詳しくは申込書をご確認ください。

JA役職員・女性部員統一行動 おもてなしプロジェクト

桜江支部「作品展示」

6/30

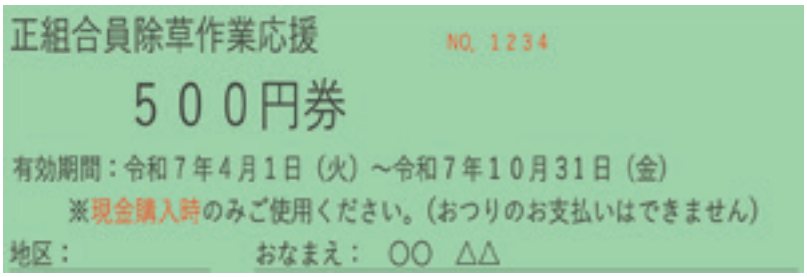
桜江支部では、町内４地区が２か月ごとに手芸作品などを入れ替えて展示します。７・８月は市山地区の皆さんの作品を展示しています。カバンや書道作品など素敵な作品が窓口横に並んでいます。

また、期間中でも新しい作品の追加展示がありますので、ご来店の際はゆっくりご覧くださいね（^^ ♪

JA正組合員のみなさまへ

正組合員除草作業応援500円券利用期限のご案内

本年３月に、正組合員世帯に１枚ずつお配りしました、“除草作業応援 500 円券”につきまして、ご利用期限が**令和７年 10 月３１日**までとなっています。
まだ、ご利用頂いていない正組合員さまは、お早めのご利用をお願い致します。



対象資材

- チップソー、ナイロンコード
- 除草剤
  【ラウンドアップ・ザクサ・バスタ】
- 混合油

＝ 取扱店舗（島根おおち地区本部）＝

瑞穂・羽須美・石見・川本・邑智・大和・桜江の各事業所
瑞穂・市木・井原・日貫・阿須那の各給油所

和牛情報 Wagyu Infomation

隠岐・中央〝軟調〟 西部〝堅調〟

令和７年７月の全国主要子牛市場平均価格（全農・畜産生産部７月２２日現在速報）は、雌５８８，１２７円（前月比１００％）、去勢６９７，５５４円（前月比９９％）、計６４８，３６９円（前月比１００％）で〝保合〟の取引となっています。

本県７月の子牛市場は、隠岐・西部・中央で開設し７４２頭の取引があり、平均価格は、隠岐市場４７０，７８９円（前回比９千円安）、西部市場６５８，１１８円（前回比８千円高）、中央市場６１９，７１３円（前回比５千円安）での取引となりました。

最近、市場後に判明する損傷が増えています。ここ最近では、

- かなり蹄が伸びているが、削蹄されておらず歩様がおかしい
- 古傷が化膿して腫れている
- 斜頸であったが、公表がなかった　など

損傷公表については、生産者の申告を原則としています。入場検査は実施していますが、当日の限られた時間の中、係留された状態では確認できない損傷も多くあります。 購買後にこれらの損傷が見つかり、購買者からクレームがあり、補償が生じた場合には、生産者の方にもご負担いただくことがあります。

市場に上場される子牛は、繁殖農家の皆様が毎日管理されているので、一番おわかりだと思います。少しでも気になる損傷がありましたら、必ずお申し出いただきますようご協力をよろしくお願いします。

昨年九州で発生したランピースキン病ですが、現在は日本国内での発生はありません。しかし、吸血昆虫が媒介する病気であるため、この時期から特に注意が必要です。引き続き、家畜舎の消毒等を行いますので、ご協力をお願いします。

また、牛の定期的な観察や害虫防除など、まん延防止のための防疫対策徹底についてもご協力をお願いいたします。

一度島根の牛を購買した人の多くは、島根の牛に魅力を感じてまた購買に入られています。和牛を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くものと見込まれ、厳しい状況ですが、引き続き〝発育が良好〟で〝腹作りの出来た〟〝余分な脂肪のついていない〟子牛を育成することにより、今後も購買者に求められる「しまね和牛」の上場に努めましょう。

令和７年７月子牛市場成績表

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	101	771,100	479,600	593,641
	ヌキ	131	863,500	326,700	639,814
	合計	232			619,713
島根おおち	メス	9	723,800	496,100	598,644
	ヌキ	14	795,300	434,500	605,393
	合計	23			602,752
瑞穂	メス	2	723,800	548,900	636,350
	ヌキ	1	644,600	644,600	644,600
	合計	3			639,100
石見	メス	3	583,000	496,100	554,033
	ヌキ	2	664,400	480,700	572,550
	合計	5			561,440
川本	メス	0	0	0	0
	ヌキ	1	434,500	434,500	434,500
	合計	1			434,500
邑智	メス	4	673,200	548,900	613,250
	ヌキ	10	795,300	444,400	625,130
	合計	14			621,736

JA花かご館閉館のお知らせ

ＪＡ花かご館をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
当地区本部ギフト事業再編のため、令和７年８月２９日（金）を持ちましてＪＡ花かご館は閉館させて頂くこととなりました。
長きにわたりご愛顧いただきましたことに、心より厚くお礼申し上げます。

なお、各事業所では法要用品・ギフト・贈答品など今までと変わらずご注文等を承りますので、引き続きの御利用をお願いいたします。

島根おおち地区本部
生活部総合生活課花かご館

人事異動のお知らせ

採用【令和７年７月１６日付】

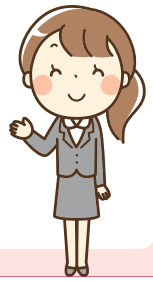
新任部署・職位	氏　名	備考	職員区分
営農部　営農企画課	松川　洋一		パートタイム職員

年金びより

９月年金相談会

桜江支店 9/20(土) 9:00～12:00

年金について何でもご相談下さい！



９月の行事予定

9/17[水]
ゆとり倶楽部・第６回講座
「新 NISA を学ぶ」　場所：地区本部

９月の外勤日

17日（水）・18日（木）・19日（金）

CrossWord Puzzle

Check!

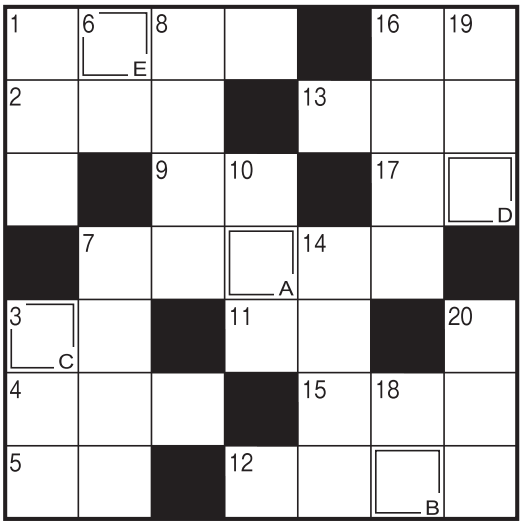
クロスワードパズル

農協全国商品券をもらっちゃおう!!

出典：㈱日本農業新聞『JA広報通信』2025年8月号

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え　A　B　C　D　E

タテのカギ

①車窓を流れていきます
③おしゃべりではありません
⑥アルファベットの５番目
⑦９月１日は――大震災の起きた日。現在は防災の日になっています
⑧あばら骨ともいいます
⑩塗装していない、――のカウンター
⑭数え年99歳のお祝いです
⑯ホッキョクグマの別名
⑱終わったら秋になります
⑲祭りの――で焼きそばを買った
⑳十五夜に供える月見――

ヨコのカギ

①９月の第３月曜日は――の日。国民の祝日です
②敷布団にかけます
③ツナやビールを詰めます
④仕入価格のこと
⑤空振りしたらバットが切るもの
⑦高知市の景勝地。坂本龍馬像があります
⑨重い――を上げて出かけた
⑪ダリアやコスモスはこの植物の仲間
⑫文は主語、――、目的語などからできています
⑬鶏卵の重量の60%を占めます
⑮兄が一人いる男性
⑯しめ縄から下げる白い紙。「垂」「四手」と書きます
⑰なくて七――

応　募　要　項

●**応募方法**
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。

●**賞品**
正解者の中から抽選で30名（ＪＡしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

●**当選者発表**
賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●**宛先・締切**
〒696-0222　邑智郡邑南町下田所277
ＪＡしまね　島根おおち地区本部　企画総務部　「クイズ」係
2025年９月５日（金）（当日消印有効）

先月号の答え
「ウミホタル」

川柳の広場

選句者
島根県川柳連盟会長
竹治ちかし先生

最優秀賞

米がない農家の汗を知った春
雲南市　高橋　正子　様

（評）今年は初めて、米が無いと言う苦労を感じた。そこでの農家の苦労、農家の汗を知った春であった。

優秀賞

誉め合ふて歓び合ふて老いの春
津和野町　田中とよし　様

恙無く今日も笑顔の日が暮れる
出雲市　佐野美和子　様

佳作

急がないのんびり行こう八十路坂
隠岐の島町　上川　晃一　様

人間の驕り兵器をもてあそぶ　安来市　斎藤美重子　様
重ねたる歳につまずく老いの日々　松江市　山村　禎子　様
佃煮の土産しじみはインド産　松江市　加茂　京子　様
ちょうちんもお金が良いと今の人　松江市　後藤　竹子　様
スーパーに行くのにメモを連れてゆく　出雲市　多久和敬子　様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！
「家の光」９月号　定価　９００円
ご購読は、お近くのＪＡへお問合せください。

ＪＡしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月１４日必着です。（最優秀賞１句、優秀賞３句、佳作５句）
９月号は俳句を募集します。１回のご応募につきお一人様３句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、ＦＡＸ、Ｅメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、ＪＡしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先
〒690-0887　松江市殿町19-１
ＪＡしまね　ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
ＦＡＸ：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の４名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはございません。

知らないと損！農業者年金の税金対策と保険料補助

まず農業者年金ってなに？

サラリーマンの年金（厚生年金）
報酬比例部分（老齢厚生年金）
国民年金（老齢基礎年金）
2階立て

農業者の年金（国民年金のみ）
国民年金（老齢基礎年金）
1階立て

農業者の年金はサラリーマンと違い公的年金の１階部分である国民年金のみです。厚生年金を受給するサラリーマン並の年金を確保するには、***自分で２階部分の年金を準備する必要があります。この２階部分として農業者には農業者年金があります。***

農業者の年金（国民年金＋農業者年金）
農業者年金
国民年金（老齢基礎年金）

でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金には・・・

- 国民年金第１号被保険者（国民年金保険料納付免除者を除く）
- 年間６０日以上農業に従事
- ６５歳未満（60歳～65歳未満の方は、国民年金任意加入被保険者に限ります。）

の方なら***どなたでも***加入できます。

農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。

今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くかかるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年１年間の保険料も***全額社会保険料控除***に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その**合計額（最高保険料６万７千円の場合は３人分で２４１万２千円）が経営主の所得から控除**できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助を受けるには・・・

国民年金第１号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- ***39歳までに加入***
- ***農業所得が900万円以下***
- ***下記の農業者の担い手要件***を満たせば受けられます。

① 認定農業者で青色申告をしている人
② 認定新規就農者で青色申告している人
③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者　など

月額最大１万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…
お近くの農業委員会・ＪＡへ！！

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査

ハチ駆除

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者㈱コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。

JAしまね

お問い合わせ先

最寄りのJA各支店にお問い合わせください

取扱業者

（公社）日本しろあり対策協会企業登録（島根県002・鳥取県002）

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社／島根県松江市西嫁島2-8-23 ☎0852-43-0852
■松江営業所／☎0852-26-6757 ■出雲営業所／☎0853-31-9600
■益田営業所／☎0856-22-5390 ■江津出張所／☎0855-52-6852
■隠岐営業所／☎08512-2-2471

JA しまねびより
Shimane Biyori
本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。
VEGETABLE OIL INK

島根うまれの食材レシピ しまねうレシピ

島根県『家の光』講師
飯塚生美子 先生

夏野菜と鶏もも肉の甘酢炒め

材料（４人分）

鶏もも肉……1枚（250ｇ）
A［酒…… 大さじ1
　［塩……ひとつまみ
片栗粉…… 大さじ3
トマト…… 2個
ピーマン…… 3個
サラダ油…… 大さじ1
B［ポン酢…… 大さじ3
　［みりん…… 大さじ3
炒りごま（白）…… 大さじ3

作り方

①鶏もも肉は一口大に切り、Aを入れてもみ込んでおく。
②トマトはヘタを取って４等分のくし形に切り、横半分に切る。
③ピーマンは種とヘタを取り除き、一口大に切る。
④フライパンにサラダ油を熱し、①の肉に片栗粉を加えて混ぜ、皮目を下にして並べ入れ、中火にかける。
⑤片面に焼き色がついたら、裏返して両面に焼き色をつける。
⑥余分な脂があればふき取り、混ぜ合わせたBを回し入れ、蓋をして弱火で４分蒸し焼きにする。
⑦４分経ったら蓋を取って、ピーマンを加え、強火にしてとろみがつくまで煮詰める。ピーマンに火が入ったらトマトも加え、たれをからめる。
⑧最後に炒りごまを振りかけ、火を止める。

コメント
・調味料はポン酢とみりんだけ！簡単甘酢炒めです。
・トマトやお酢のさわやかな酸味で夏の疲労回復にどうぞ！

アレンジ
・野菜はなす・たまねぎ・ズッキーニ・レンコンなどに替えてもOK！
・お肉は鶏むね肉や豚肉でも美味しくできます。

～甘酢炒めのリメイク～ 夏野菜と肉のチーズ焼き

材料（４人分）

残った甘酢炒め……適量
合挽肉…… 100ｇ
なす…… 2本
トマト…… 1個
しめじ…… 1袋
おろしにんにく…… 小さじ1
オリーブ油…… 大さじ1
顆粒コンソメ…… 小さじ2
ピザ用チーズ……40g
ピーマン……適量

作り方

①なすは一口大に切り、トマトは粗くざく切りにする。
②しめじは小房にほぐしておく。
③フライパンになすを入れてオリーブ油を回しかけ、表面にコーティングしてから火にかけ、焼き色をつけるようにして火を通す。
④合挽肉を加えて炒め、色が変わってきたら、にんにくとトマト、しめじも加えて炒め合わせ、顆粒コンソメで味付けする。
⑤残った甘酢炒めを加えひと混ぜしたら、耐熱皿に移し、ピザ用チーズをかけ、その上にスライスしたピーマンを散らす。
⑥250度に温めたオーブントースターで５分間焼いて、焼き色をつける。

コメント
・残り物に少し食材を追加してリメイクすると時短で深みのあるエコ料理に変身！
・更に残ったら、具材をみじん切りにして混ぜ合わせ、ミートソース風パスタソースに！（素麺でもOK）

アレンジ
・追加する食材は、たまねぎ、にんじん、ブロッコリー、きのこ、マカロニ、ゆで卵などでもできます。
・耐熱皿に移さず、フライパンのままで蓋をしてチーズが溶ける程度に加熱してもOKです。

JAしまね 公式ホームページ
JA しまね 検索

JA 島根厚生連
健康散歩 夏は便秘になりやすい！？

「暑くなると便が出なくなる」「夏バテと同時に便秘も悪化する」「夏場はいつもコロコロの便が出る」こんな症状に悩まされている方はいませんか？普段は快便という方でも、夏になると便秘気味になることがあります。なぜ、夏は便秘になりやすいのでしょうか。今回は夏の便秘の原因とその対策をご紹介します。

～夏の便秘の原因～

✓ 水分不足…暑い夏は、汗をたくさんかくため、体内の水分が不足し、便が硬くなります。
✓ 体の冷え…エアコンによる冷えや、冷たいものの摂りすぎなどは、自律神経のバランスを乱し、腸の動きが悪くなります。
✓ 食生活の乱れ…夏バテや食欲不振で、食事量が減ると便の量が減り、便が出にくくなります。

～夏の便秘を解消！ 今日からできる対策～

■ 水分補給…１日1.5～２リットルを目安に、水やノンカフェインのお茶などをこまめに飲むように心掛けましょう。
■ 体を冷やさない…室内ではエアコンを効かせすぎないよう注意し、カーディガンを羽織ったり、ひざ掛けを使ったりして冷えを防ぎましょう。
■ 食物繊維を摂る…野菜、果物、海藻、きのこなど、食物繊維が豊富な食品を積極的に摂りましょう。 食物繊維は、便の量を増やし、腸の動きを活発にする効果があります。
■ 規則正しい生活…毎日同じ時間にトイレに行く習慣をつけましょう。また、十分な睡眠をとり、ストレスをためないことも大切です。

便通を整え、腸内環境を改善することは全身の健康を保つことにもつながります。夏は気が付かないうちに便秘になりやすい生活を送ってしまう傾向があるため、しっかり対策し、体の調子を整えて、残りの夏を元気に過ごしましょう。

【編集後記】朝の涼しい時間すらない日が続く今日この頃😓皆さんはどんな暑さ対策をしていますか？私は今まで帽子や日傘を敬遠していたのですが、使い始めると直射日光を避けられて暑さや疲れも軽減されるので今では手放せない夏の必需品です。まだまだ続く暑い夏、しっかり暑さ対策をして乗り切りたいですね･･･！（古）

2025年8月13日付発行（月1回発行）
編集／JAしまね ふれあい福祉課・島根おおち地区本部 企画総務部
発行／島根県農業協同組合 島根おおち地区本部
〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277 TEL.0855-83-1801 FAX.0855-83-1373